

# 友愛こうら

第94号 発行：甲良町老人クラブ連合会  
水と緑に恵まれた、歴史豊かな、この郷土を愛し、  
たがいに友情の手で結ばれた老人クラブをめざそう

さみしかった 令和二年度

歴史ある行事のさらなる発展を

図りたい年度であったが：

甲良町老人クラブ連合会 会長 上野善久

「何にも なかった 一年  
やったなあ」

会員の皆様と老ク連行事で  
顔を合わせる事のなかった  
令和二年度でした。

臨時の理事会と生活文化ク  
ラブの活動を、今までにない  
形で開催させていただきだけ  
で終わってしまいました。

昨年三月から 新型コロナコ  
ウイルスの感染拡大で行事の  
開催を見合わせてきました。  
そんな中、追い打ちをかける  
かのように夏は命にかかわる  
猛暑、冬はいまだかつてな  
かった寒気の襲来といわれ大  
雪という予報も出され、さら  
にインフルエンザへの警戒と  
ともに、コロナ禍はますます  
猛威を振るい急速な感染拡大  
となりました。

とうとう会員の皆様に集  
まっていたいて楽しんでい  
ただく事業は、できないで終  
わりを迎えることになりました  
た。

「入っていて、  
よかった！  
参加して  
よかった！  
次も  
行きたい！」

と思っていただける行事をつ  
くりだそうと、準備を綿密に  
してきました。しかし、高齢者

組織である老人クラブは、不  
測の事態を避ける社会的責任  
もあります。また、高齢者は罹  
患したら重篤化するリスクが  
高いといわれています。そし  
て何よりも老人クラブは『三  
蜜』を避けるなどをして開催  
することは考えられません。  
本当に残念でなりません。が、  
やむなく中止することとい  
えました。

平成から令和へ新しい年と  
なって、連合会と各字の老人  
クラブとの連携をさらに活動  
を密にしてつくりだそうと考  
えていました。

高齢者が多くなり高齢化も  
進んでいく現在、連合会にお  
ける事業を字の老人クラブと  
うまく連携して展開し、支援  
していくやり方を構想してい  
ました。

会員様一人一人の健康長寿  
を第一の願いとする私たちの  
クラブにおいて、健康・体育・  
介護予防の活動を、字で関係  
機関・組織と連携して行っ  
ていただき、それを連合会は全  
面的に支援していくことを考  
えていました。

たとえば、グラウンドゴル  
フやニュースポーツを楽しむ  
会、減塩料理教室や男性の料  
理教室、さらには、ヨガなど  
の会を字内で行えば大勢集ま  
てくださると思います。そし  
て、役員の皆さんを中心にご  
希望の方で連合会での大会や  
講習会等も行うという仕組み  
にして、参加者を増やし、それ  
が結果として会員増強にもつ  
ながっていくようにしてい  
きたいと考えていました。

連合会行事は多くとよく言  
われます。しかし、数年前から  
比べれば、ずいぶん少なくな  
ってはいますが、行事の質  
を考えさらに検討していき

いです。

役員様からの発想で、字役  
員の交流会を起こしてくださ  
いました。そして他字の取り  
組みを参考に自字の取り組み  
を考えてくださるところも出  
てきました。役員様の積極的  
な参画意識が、自然のうちに  
会員様を引っ張っていきたく  
さいます。

令和二年度はまだまだかつて  
なかったような年度になりま  
したが、元年度やその前年度  
などからのつながりを振り返  
り、各字で歴代会長様等にも  
話を聞き、令和三年度につな  
いでいっていただくことがで  
きればと思います。

今年度は、理事会を数回開  
催、生活文化クラブを變則的  
な方法での開催だけの年度と  
なり、会員様と親しくお話し  
させていたただく機会がありま  
せんでした。令和三年度は、コ  
ロナとの上手な付き合い方を  
考え、皆様で甲良町老人クラ  
ブを発展させていきたいと思います  
ようお願いします。年度末の本  
部役員のお礼  
のご挨拶とき  
せていただきます。



令和二年度

滋賀県老人クラブ大会

参加者・内容を縮小半日日程で開催

去る令和二年十一月十七日(火)、県立長寿社会福祉センター大ホールで開催されました。コロナウイルスの感染拡大に細心の注意と警戒をし、参加者全員、検温、アルコール消毒、マスクの着用の確認、例年だと七百余名の参加者を約百三十名にしぼり、席を離して蜜を避け、半日日程で無事終了いたしました。

本町老ク連からは、被表彰者六名の皆さんと会長、事務局の八名が参加いたしました。

本町老人クラブ連合会は、今年も多くの方や団体が表彰され、大変うれしいことでした。まずは、表彰についてご紹介させていただきます。

例年は、滋賀県知事表彰と県老ク連会長表彰ですが、今年度は全国老人クラブ大会(山形大会)が中止になった関係で、全国老人クラブ会長賞が、伝達されました。

☆滋賀県知事表彰は、老人クラブだけでなく、福祉関係団体全体の中からその団体の育成指導に功績の

あった個人に贈られる育成指導功労者賞と地域つくりと関わって功績のある優良団体に贈られるものです。

今年度尼子老人クラブ喜楽会(会長松宮晃二)様が、優良老人クラブ表彰をお受けになりました。



☆滋賀県老人クラブ連合会長表彰は、長年にわたり老人クラブの育成に尽力されその功績が顕著な方に贈られる育成功労者賞と単位老人クラブの活動や連合会との連携に他の範とするようなクラブに贈られる優良老人クラブ賞、さらには、家族等の介護や看病に長年献身的

に尽くされている方に贈る福祉介護篤行者賞があり、本町から次の方(団体)が受賞されました。

◎ 育成功労者賞

松宮正次様(下出屋敷)

◎ 優良老人クラブ賞

小川原老人クラブ

(会長中野嘉夫)様

◎ 介護篤行者賞

上野清蔵様(下之郷)



◎ 育成指導功労者賞

中西かず子様(長寺東)

◎ 優良老人クラブ賞

下之郷老人クラブ寿福会

(会長片山喜法)様



みなさまおめでとーございます。今後とも老人クラブの活動にお力をよろしく願います。

大会は、今後の老人クラブの指標を示す大会宣言と、「人生百歳へのステップ」と題しての記念講演がありました。さみしかつたけれども、コロナとうまく付き合っの大会開催となりました。



## 令和2年度 第3回理事会の開催

日時 令和3年1月22日(金) 9:30~11:30  
 場所 甲良町保健福祉センター多目的研修室

県下においてコロナウイルスの感染は拡大し、隣接する府県には緊急事態宣言が出され、特に重篤率が高いといわれている高齢者にとっては、厳しい状態が続いています。そんな中でしたが、三蜜を避け、検温やアルコール消毒、マスクの着用という感染予防対策をしながら開催しました。

来年度・令和3年度はいったいどうなることかと展望も困難ですが、例年のスケジュールで、準備をしておくことを考え開催しました。現状からすれば、今までのように活動はできないと思います。そこで終息を考えながらコロナとうまく付き合い、可能な範囲で活動していきたいと考え、次のような内容で意見交流や現状を交換しました。

### (1) 令和三年度事業(行事)について

①第一に健康づくりを考え、それを基底に生きがいづくり、より高い文化の体験づくりを考える

～さわやかな高齢者をめざす～

保健体育的な活動や介護予防の活動(手軽でお気に入りのグラウンドゴルフやニュースポーツ、生活文化クラブの活動)の発展的な開催

～字などでの開催を連合会が支援する～

②高齢者の相互支援や生活支援等の今日的課題について、互いが心通わせて安心して暮らせる高齢者のつながりをつくることから始めていく

～生活支援活動の基盤・ボランティア精神の醸成～

特に独居や高齢者世帯の方へ「ちょっと声かけ・見守り訪問」

③ 行事への参加者を増やし、会員の増強を図る。

～まずは参加してよさをわかり、感じてもらう。役員の参加・リード～

④ 組織の充実をめざす役員の活動・研修

～役員の事業への参加を確実にして、お誘いへ!～

⑤ 部会組織を確立して、クラブづくりをしていく

～事業は精選し重点化、役員の用務の軽減…難しい課題!～



### (2) 字行事等の取り組みについて(発表)

総会や役員の選出 会費の徴収の実態、その他各字の事業の開催状況 などについて各字からお話をいただきました。こうしたことを自字で生かすことも考え、字の老人クラブも連合会も活性化していくように、次年度会長さんや歴代の会長様役員様などと意見交流もしていただけるとありがたいと思います。

会員様の声もどんどん役員様にお届けくださいますようお願いいたします。

## 甲良町民憲章

流れも清い犬上川、緑にはえる山と平野の美しい自然をまもり、  
 祖先の偉業をうけついで、平和なまちをきづくため、

私たち町民は

- 一、清純で、強く正しく生き、住みよいまちをつくります。
- 一、人権をとうとび、たがいに助け合い、明るいまちをつくります。
- 一、教養をつみ、身をおさめ、文化のかおり高いまちをつくります。
- 一、心身をきたえ、未来にはばたく、かづよいまちをつくります。
- 一、仕事にはげみ、希望にみちた、豊かなまちをつくります。



